

保護者アンケート集計結果（岩成台中学校）

少子化により子どもの数が減少する中、市では、子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、通学区域の変更や学校の統合などにより、小中学校の適正な規模の確保に努めるように検討を進めています。

検討にあたり保護者の方を対象にアンケートを実施しましたので、集計結果をご報告します。



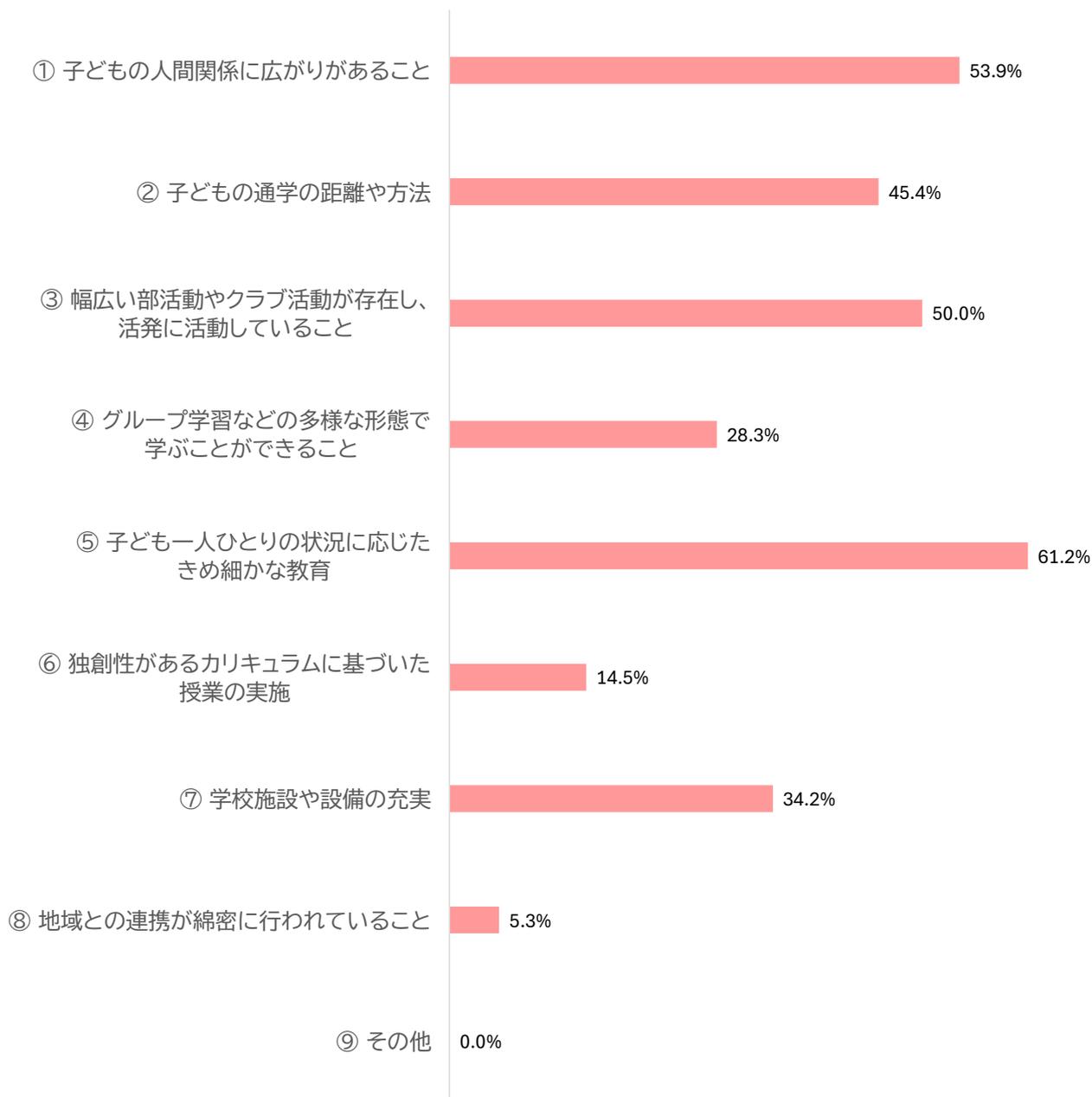
◆アンケート概要

実施期間	令和7年5月19日(月)から6月6日(金)まで
調査対象	岩成台中学校に通っている生徒の保護者
実施手法	学校から保護者への連絡システム「Home&School」から回答
生徒数	242人
Home&School 通知数	288人
回答数	152人
回答率	52.8%

子どもたちにとって、魅力ある学校づくりを進めるために重要と思うことについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

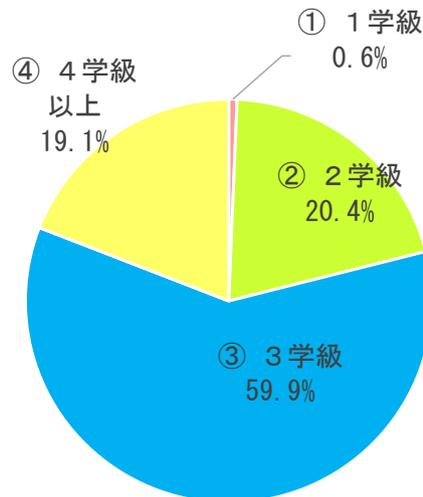
「⑤ 子ども一人ひとりの状況に応じたきめ細かな教育」が最も多く、次いで「① 子どもの人間関係に広がりがあること」が多くなっています。



1学年当たりの学級数は何学級が望ましいと思いますか。次の項目から選択してください。
(1つ)

●回答結果の概要

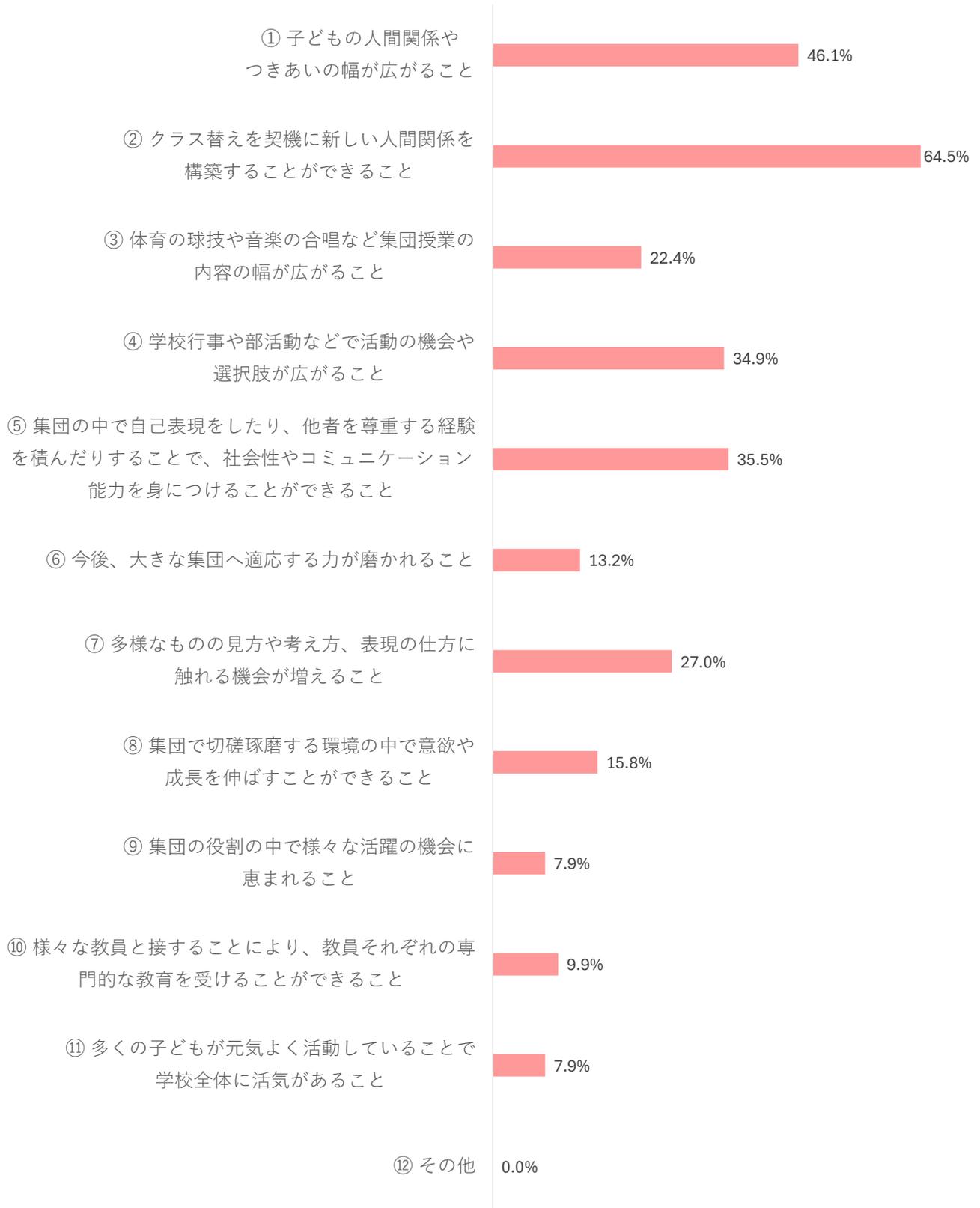
ほとんどの方が複数学級を望ましいと考えており、3学級を望む割合が一番多くなっています。
「① 1学級」を選んだ方は0.6%となっています。



3 各学年の学級数が多い学校の「よい」と感じることに、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

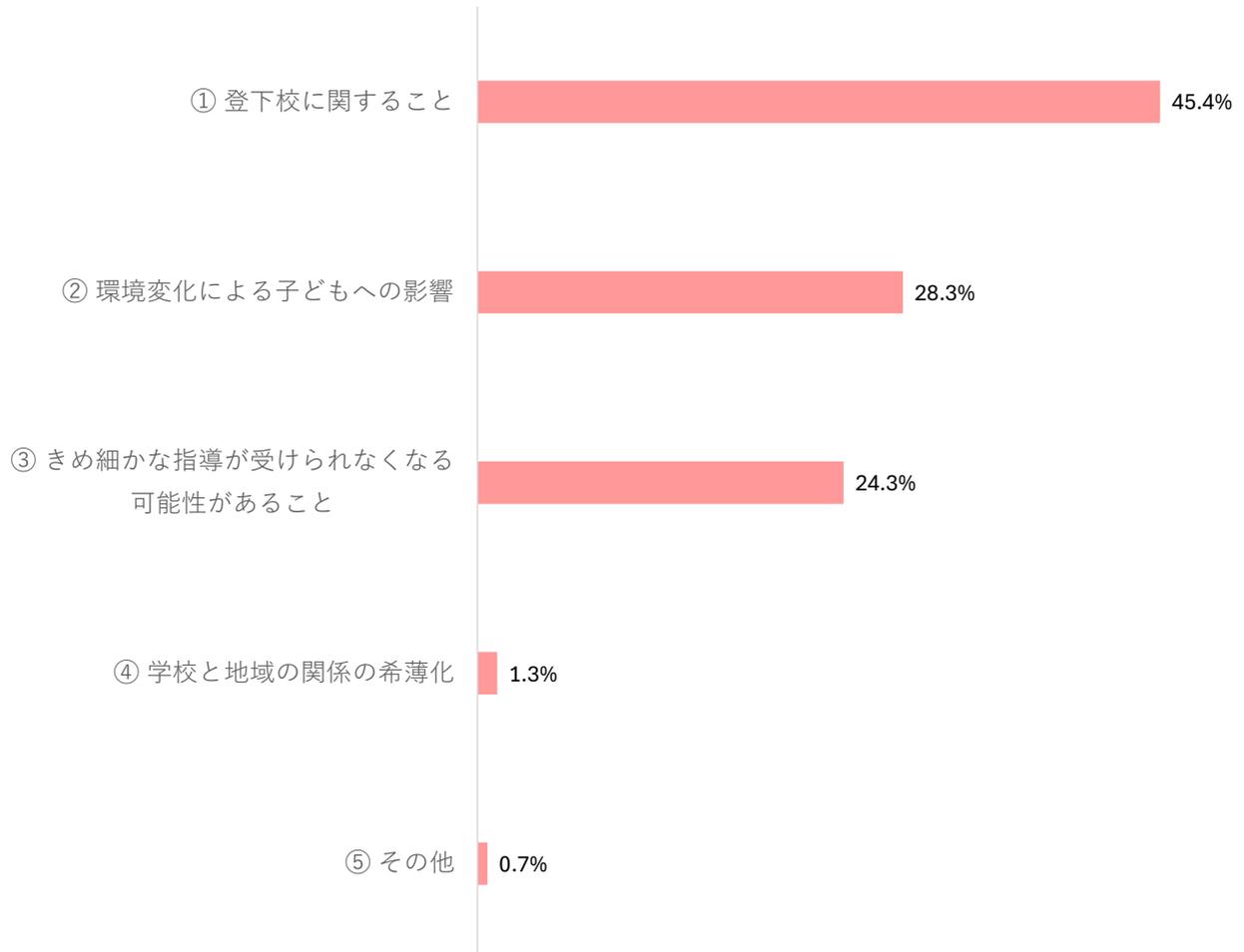
「② クラス替えを契機に新しい人間関係を構築することができること」が最も多く選ばれ、次いで「① 子どもの人間関係やつきあいの幅が広がること」が多くなっています。



4 魅力ある学校づくりのために、学校の規模や配置を見直す場合、心配なことについて次の項目から選択してください。(1つ)

● 回答結果の概要

約半数の方が「① 登下校に関すること」が心配と感じています。



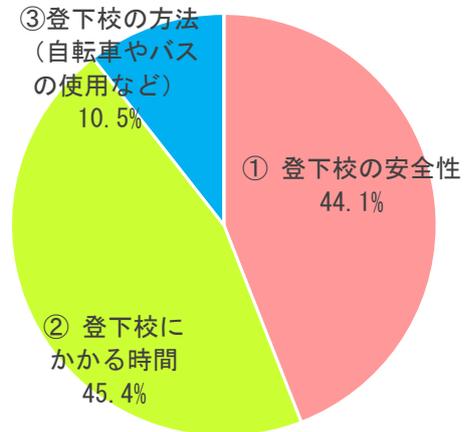
「⑤ その他」の回答

- ・ 良い意味での人間関係の広がりとは逆のことも起こり得ることが心配。

5 学校の規模や配置を見直す場合、登下校に関して最も重要だと思うことについて次の項目から選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

「②登下校にかかる時間」が最も多く、次いで「①登下校の安全性」が多くなっています。

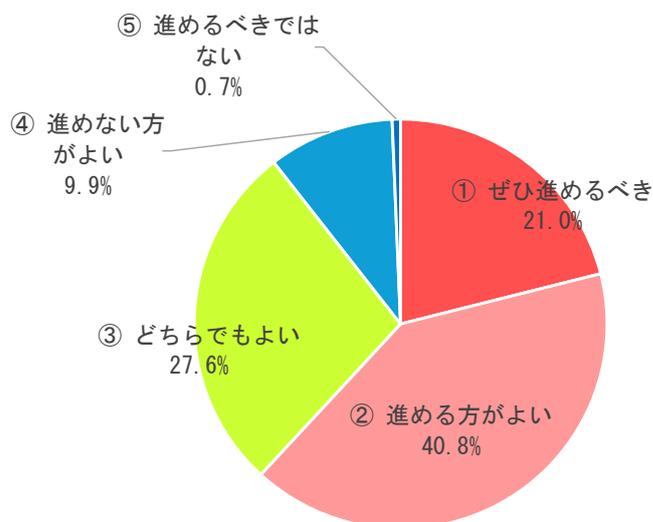


市は小中学校ともに1学年に2学級以上あることが必要と考えています。この考えに基づき、市内の小中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについて、どう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

約6割の方が「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と考えています。

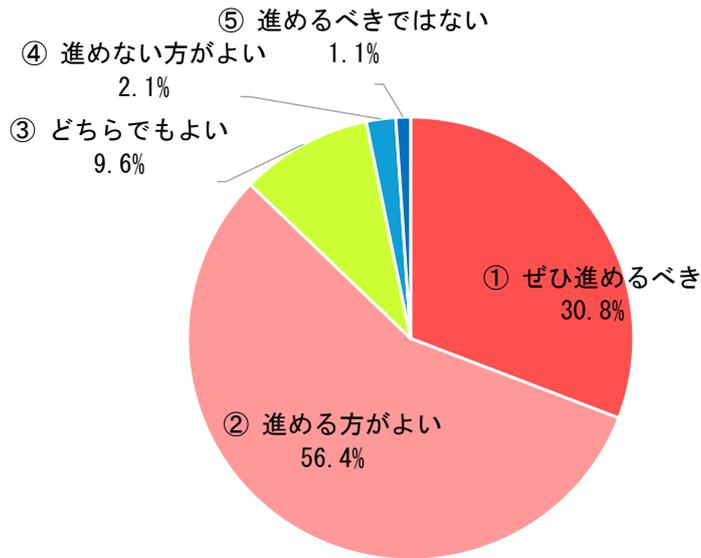
「④ 進めないほうがよい」と「⑤ 進めるべきではない」と考えている方は約1割となっています。



7
1
6の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。岩成中学校が適正な規模や配置となるように取り組むことについてどう思いますか。(1つ)

●回答結果の概要

6の質問で、①又は②を選んだ方の約87%が、「岩成台中学校においても学校の適正規模や配置について取り組むこと」に賛成しています。「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と考えている方は3.2%となっています。

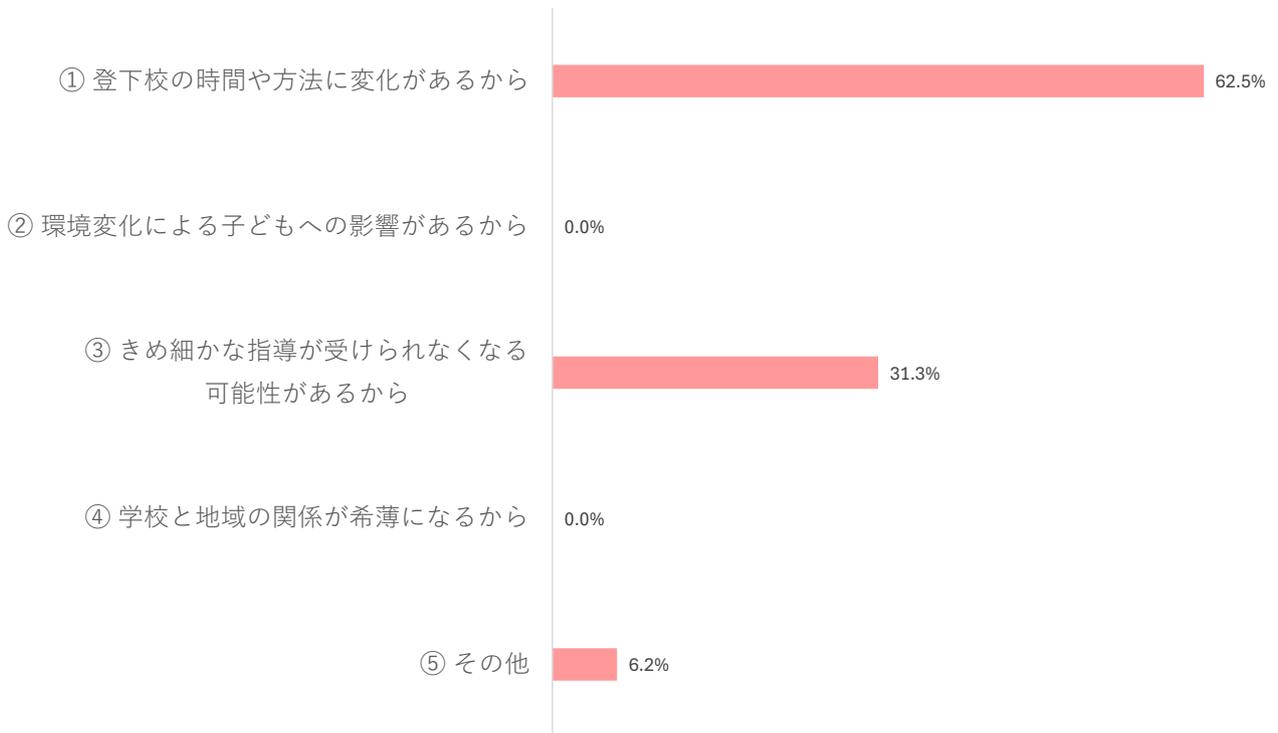


7
1
2

6の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。
その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

● 回答結果の概要

「① 登下校の時間や方法に変化があるから」が最も多く選ばれています。



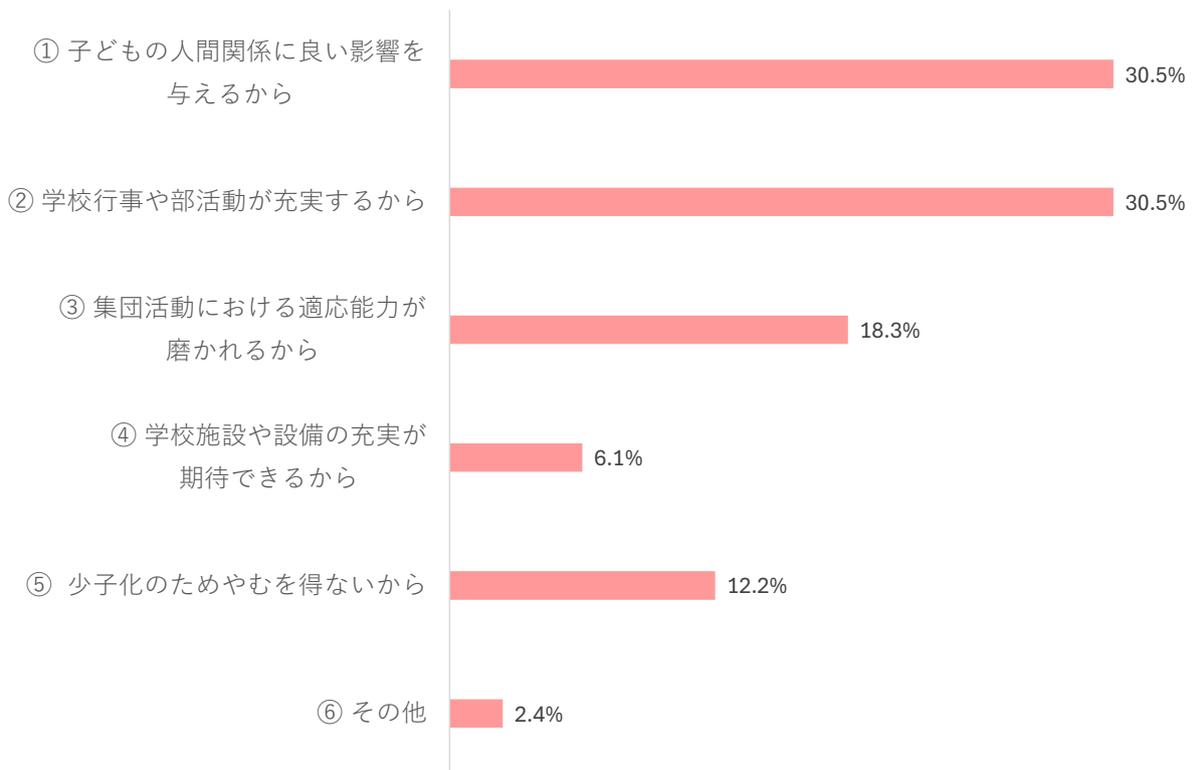
「⑤ その他」の回答

・少子化がさらに進んだ場合に、さらなる学校の統廃合を進めることは困難であるため、小規模学校の良さを見出して運営してほしい。

8
1
7-1の質問で「① ぜひ進めるべき」と「② 進める方がよい」と答えた方にお聞きします。その理由として最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

●回答結果の概要

「① 子どもの人間関係に良い影響を与えるから」と「② 学校行事や部活動が充実するから」が最も多くなっています。



「⑥ その他」の回答

- ・一つの理由というよりは総合的に見て進める方がよいと判断しました。
- ・集団が大きい方が切磋琢磨できるから。75人中の20番と120人中の20番の違いを子どもがわかっていない。

8
2
7-1の質問で「④ 進めない方がよい」と「⑤ 進めるべきではない」と答えた方にお聞きします。その理由として、最も当てはまるものを選択してください。(1つ)

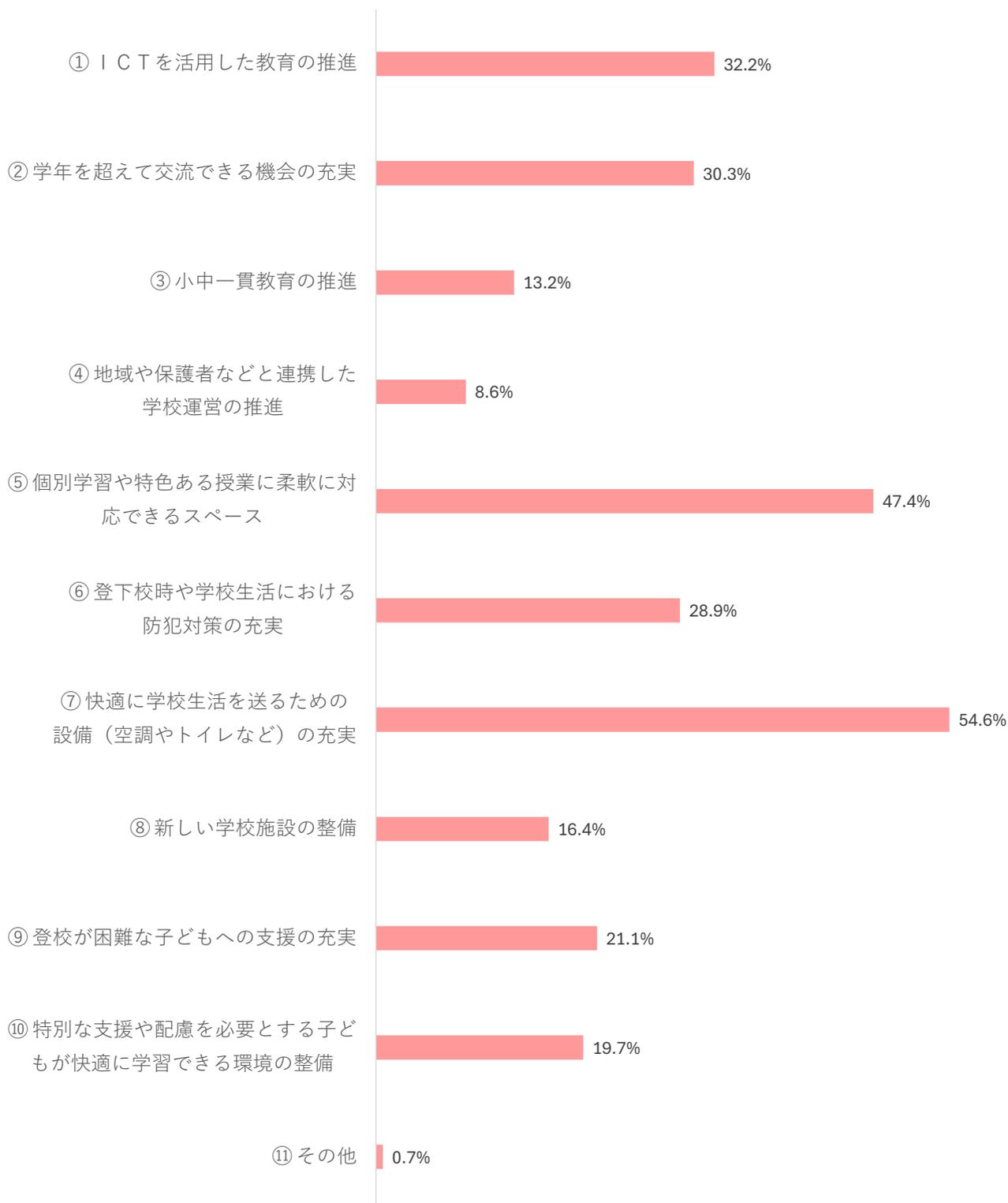
●回答結果の概要

7-1の質問で「④ 進めない方がよい」を選んだ方が2名、「⑤ 進めるべきではない」が1名おり、その理由として「① 登下校の時間や方法に変化があるから」は1名、「③ きめ細かな指導が受けられなくなる可能性があるから」は2名の方が選んでいます。

これからの学校教育や学校施設に期待することについて、次の項目から選択してください。(3つまで)

●回答結果の概要

「⑦ 快適に学校生活を送るための設備（空調やトイレなど）の充実」が最も多く、次いで「⑤ 個別学習や特色ある授業に柔軟に対応できるスペース」が多く選ばれています。



9 「⑩ その他」の回答

・政治経済についての授業（無関心から投票に行かない、無知からお金で失敗するなどの問題に対して学校での教育を取り入れて欲しい）。

アンケートの結果は以上です。

アンケートの結果をもとに、より良い教育環境の実現に向け、保護者や地域、関係者の皆様とともに議論を積み重ねていきたいと考えています。

今後ともご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



問い合わせ先

春日井市教育委員会 学校教育課

電話番号：0568-85-6149 FAX：0568-85-0991

Eメール：gakko@city.kasugai.lg.jp